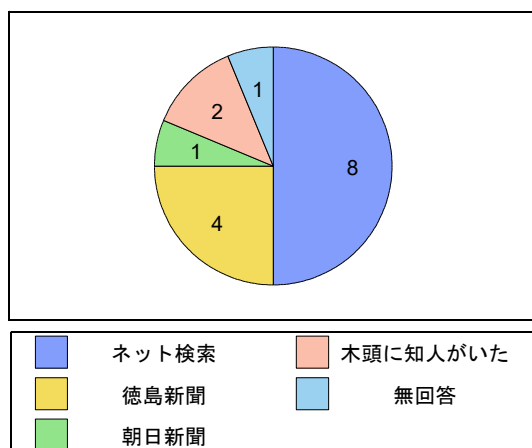


保護者からのアンケート結果

保護者25名にアンケートを依頼し、18名からの回答がありました。(回答率72%)

1. 結遊館を知ったきっかけは？



2. 他の山村留学センターではなく結遊館を選ばれた理由は？

- ・実際に行き、雰囲気良かった 10名
- ・原発の影響が少ない 3名
- ・近かったから 2名
- ・スタッフの人柄・考え方 2名
- ・山間部の生活を体験させたい 1名
- ・学期途中の受け入れが可能だったから 1名
- ・美しい自然の中で何かを感じてもらえると思った 1名
- ・無回答 1名



3. 留学費用は内容に見合っていた？

- ・妥当だと思う 11名
- ・費用以上の体験をすることができた 3名
- ・費用は安かったが、移動にかかる経費などを考えるとギリギリ 2名
- ・もう少し高くても良かった 1名
- ・採算がとれるのかと、ありがたく思った 1名
- ・無回答 1名

4. 留学で子どもに期待する事は？

- ・他人との協調、自立 5名
- ・家ではできない体験をする 3名
- ・自ら考え行動する力 3名
- ・先人の知恵に学ぶこと 3名
- ・様々な大人の生き方を知る 2名
- ・自然の中で生活することが子どもに合っているか知りたかった 1名
- ・いのちの循環 1名
- ・家族以外の人との関わり 1名
- ・無回答 1名

5. 留学中にこんな事をして欲しかったというものは？

- ・川遊び 2名
- ・民泊 1名
- ・フリーマーケット 1名
- ・親子のイベント 1名
- ・柚子絞り 1名
- ・地域の人たちの様子をもっと知りたかった 1名
- ・田舎の普通の生活 1名
- ・野菜作り 1名
- ・特になし 1名
- ・無回答 1名



6. 結遊館でこんなイベントがあればと思うものは？

- ・他の施設との交流 2名
- ・ITを活用しての交流 1名
- ・ホームカミングデー 1名
- ・キノコ検定 1名
- ・地元の子どもも参加するイベント 1名
- ・いろんな立場の大人や子どもの育つ環境について考える会 1名
- ・バーベキュー 1名
- ・農作業や山林作業の手伝い 1名
- ・音楽会 1名
- ・無回答 2名

7. 年齢制限がなければ参加してみたいというイベントは？

- ・川魚を捌いて炭火焼き 8名
- ・石立山登山 5名
- ・鹿の解体と鹿肉ステーキ 4名
- ・投げ釣りで魚捕り 3名
- ・凍った滝を見に行く 2名
- ・竹細工で水鉄砲作り 1名
- ・天然クルミの殻でアクセサリ作り 1名
- ・真夜中の虫探しとセミの羽化観察 1名
- ・川遊び 1名
- ・農作業 1名
- ・地域のお宅訪問 1名
- ・柚子収穫、絞り 1名
- ・太布織り 1名
- ・郷土料理づくり 1名
- ・昆虫色の佃煮作り 1名
- ・山菜採り、料理 1名
- ・無回答 1名



8. 結遊館にはどのような形が関わりやすい？

- ・フェイスブックフォロー 10名
- ・イベント手伝い 4名
- ・広報やリーフレット配布 4名
- ・資金寄付 3名
- ・常勤スタッフ 0名

- ・説明会、相談会の手伝い 1名
- ・無回答 1名

9. 一年という留学期間についてどう？(複数回答者あり)

- ・ちょうど良い 14名
- ・一学期単位が良い 4名
- ・希望期間 2名
- ・無回答 1名



10. 夏休みなどの長期期間の休館はどう？

- ・あって良い 11名
- ・家に帰るか結遊館にいるか選べる 3名
- ・長期休暇も留学 2名
- ・サマーキャンプの実施 1名
- ・休み期間の半分程度は結遊館で 1名
- ・無回答 1名

11. 学生も受け入れたら良いと思う？

「思う」10名

- ・年齢の違う子ども同士で交流できる 3名
- ・親以外の人との関わりがとても大事な時期だと思う 1名
- ・引きこもりの生徒にはとても良い 1名
- ・継続したい子にも、多感な時期に違う環境を知るのには良い 1名
- ・田舎生活は今後の人生においてプラスになることが多いように思う 1名
- ・大自然の中で木頭村民の暮らしに触れてほしい 1名
- ・山村の暮らしに興味があるなど様々な親子にとっての選択肢の一つになる 1名
- ・高校進学については考える必要があるが、選択の幅が広がる可能性がある 1名

「思わない」4名

- ・スタッフの責任が大きい 1名
- ・中学生がリードするようになるので少しもったいない 1名
- ・規模として大がかりな対応が必要になり細やかな対応がこんなになるのでは 1名
- ・小学生だけの方がのんびりできて、小学生が主役になれるから 1名

「半々」3名

- ・共同生活に問題ないが、悪影響があるなら退去する同意を取り付ける必要がある 1名
- ・スタッフ等の関わる人の裁量次第 1名
- ・多感な時期なのでどちらでも 1名

「無回答」1名

12. 預けた子どもとの関わりについて何か要望は？(もっと頻繁に会えた方が良い等)

- ・程良かった 4名
- ・もう少し会えた方が良かった 2名
- ・他の子に配慮し、特別な行事以外の面会は控える等のルール 1名
- ・フェイスブック等で様子を伺えたことが良かった 1名
- ・学校行事に会わせて面会できると良い 1名
- ・会えない方が良い 1名
- ・土日などの休日に会っていた 1名
- ・無回答 1名

1 3. 期待した事と違った事、逆に予想しなかったけれど、得られた事は？

- ・ 結遊館、学校以外の方との交流や関わり 6名
- ・ 親も楽しんだ 2名
- ・ 帰ってくるたびに楽しそうに話してくれた 2名
- ・ 家事の経験 1名
- ・ 野菜を育てる経験 1名
- ・ 同学年に異性しかいなかったが楽しそうだった 1名
- ・ 心の中のどこかでいつも原点となっている 1名
- ・ ゲートボールでお年寄りの輪に入っていったこと 1名
- ・ さみしがらず共同生活を楽しんでいて 1名
- ・ 大人数の留学生を期待していた 1名
- ・ 人見知りしない子になった 1名
- ・ 物怖じが少し改善された 1名
- ・ 無回答 1名



1 4. 子どもにとって山村留学は、人生の中でどんな位置を占めているように感じる？

- ・ 自分で考え行動することを学んだ 4名
- ・ 自身の基盤となるもの 4名
- ・ 心の奥でほんわか明かりが灯る古里 3名
- ・ 心の糧 2名
- ・ 小さい頃の経験は一生の宝 2名
- ・ 青春前期への入り口 1名
- ・ いろんな選択肢があることを知った 1名
- ・ 無回答 1名

1 5. その他、ご意見等

- ・ スタッフや地域の人に大変世話になり、野菜が美味しかったり星空が綺麗だったり様々な貴重な体験をさせて頂きました
- ・ 担任の先生や地域の方々などに親も子も育ててもらえたと思う
- ・ 結遊館卒業生の古里はいつまでも結遊館にあると思う
- ・ いろんな不便が子どもにとっては大した問題ではなく普通のことなのだと改めて感じた
- ・ 山村留学は子どもたちの心の基礎を作る良い機会、田舎での生活は人生を生きていく上でとてもたくましい心を作っていると思う
- ・ 山村留学に行き自信を身につけて帰ってきたように思う
- ・ 木頭の自然と地域の人々と接するイベントをしてほしい
- ・ 学生の実情も変化してきているが、山村留学を続けていけば良いと思う
- ・ 都市部ではできない、街ぐるみで盛り上げて参加できる運動会を続けてほしい
- ・ 山村留学はとても素晴らしいシステムだと思う
- ・ 何かにつけて木頭での出来事が忘れられない
- ・ 何年かの節目に同窓会を開いてみては
- ・ 留学する以前よりも冷静に余裕を持って子どもと接することができている気がする
- ・ いろんな体験ができたが、その分慌ただしかったようで、もう少し時間に余裕があれば良かった
- ・ スタッフの責任の重さや、24時間生活を共にする負担の大きさを感じた
- ・ 子どもを包む環境は様々なので、福祉や心理(あるいは医療)の専門職の関与も必要なのでは
- ・ 環境を生かした資格の取得などができたら良いのでは(キノコ検定など)
- ・ アンケート等を発信して少しでも広報にお役立てください